

北海道 木古内町

咸臨丸終焉百四十周年記念式典

全国まちづくりサミット

朗読劇「永久に、咸臨丸」公演

in 木古内

# 咸臨丸

## 終焉140周年

### 平成23年9月24日(土)

- 13:00 咸臨丸終焉140周年記念式典(サラキ岬)
- 15:00 記念講演会(木古内町中央公民館)
- 16:15 咸臨丸全国まちづくりサミット(同上)  
共同宣言発表(同上)
- 18:30 交流懇親会(石川屋)

### 9月25日(日)

- 12:30 咸臨丸歴史講話(木古内町中央公民館)
- 13:00 朗読劇「永久に」咸臨丸」公演(同上)

#### ■関連事業■

『咸臨丸と福沢諭吉』展 平成23年9月16～28日  
(木古内町中央公民館)  
塚本謙蔵著「咸臨丸最後の乗船者」改訂発行

## オランダ大使館来町!

激動の幕末維新を生き抜き  
百四十年の時空をこえてサラキに眠る咸臨丸  
その栄光と悲劇の歴史を通して  
今、縁の地域(オランダ大使館・塩飽諸島・白石市  
横須賀市・札幌白石区)、咸臨丸子孫の会が  
サラキに集い、夢を語る!

# KANRINMARU FOREVER



■主催 木古内町観光協会・咸臨丸とサラキ岬に夢みる会 ■主管 咸臨丸終焉140年まちづくり事業 実行委員会  
■後援 木古内町・木古内商工会・9町観光連盟・どうなん追分シーニックバイウェイ運営代表者会議  
北海道新聞木古内支局・函館新聞社・NHK函館放送局

# オランダ王国 1857年 咸臨丸 飛翔 1871年 サラキ岬

勝海舟、福沢諭吉らの英傑を生み、日本近代化の一役を担った咸臨丸がサラキ岬に沈んで140年。

オランダ大使館をはじめ、塩飽諸島、横須賀、宮城県白石、札幌白石区など咸臨丸ゆかりの地、そして咸臨丸子孫の会が終焉の地・木古内サラキ岬に集まり、咸臨丸の偉業を讃え、後世に伝えるとともに、その歴史を通して咸臨丸を核とした交流とまちづくりを考えます。

どうぞ、お誘い合せてご来場下さい。

サラキ岬に眠る咸臨丸を偲び、偉業を讃える式典

## 咸臨丸終焉140年式典

9月24日(土)午後1時 サラキ岬

※雨天時は中央公民館で行います。



錦藤真次郎作『咸臨丸開航図』(横浜開港資料館保管)

## 記念講演会 & 咸臨丸全国まちづくりサミット

9月24日(土)午後3時 木古内中央公民館

- テーマ 咸臨丸と海
- 講師 作家 合田一道 氏
- テーマ 咸臨丸と勝海舟
- 講師 勝海舟玄孫 高山みな子 氏
- テーマ 咸臨丸など歴史文化を核としたまちづくりについて
- 座長 北海道新聞編集委員 久田徳二 氏
- オブザーバー オランダ大使館報道・文化担当官 バス ヴァルクス 氏
- パネラー 塩飽諸島 咸臨丸渡米150周年事業実行委員 中西昌夫 氏  
水主出身の島・本島代表 信原 清 氏  
横須賀市 小野友五郎子孫 岩瀬 光 氏  
濱口興右衛門子孫 福本衣子 氏  
白石市 白石市長 風間康静 氏  
白石観光協会副会長 佐藤善彦 氏  
札幌白石区 郷土史家 塚本謙蔵 氏  
白石区ふるさと会会長 武藤征一 氏  
咸臨丸子孫の会 幹事教授方頭取(会長) 小林賢吾 氏  
幹事教授方(事務局長) 小杉伸一 氏  
木古内町 咸臨丸とサラキ岬に夢みる会会長 久保義則 氏  
同 副会長 舛野信夫 氏  
研究家 作家 あさくら ゆう 氏

慶応義塾大学資料提供

### 『咸臨丸と福沢諭吉』展 9月16~28日 公民館ロビー

咸臨丸最後の乗船者・白石片倉小  
十郎家臣一族の足どりを辿る…  
塚本謙蔵著作本の改訂発刊

『咸臨丸、北へ』発刊 定価 2,000円

※宮城県白石市名産『温麺』などの物産展も行います。 福沢諭吉



咸臨丸、栄光と悲劇の14年を綴る…

## 朗読劇『永久に、咸臨丸』公演

9月25日(日)午後12時30分 木古内中央公民館

12:30 歴史講話 講題 咸臨丸、栄光と悲劇の14年  
講師 咸臨丸子孫の会 小杉伸一氏  
13:10 朗読劇『永久に、咸臨丸』公演

合田一道脚本。スタッフ、キャスト全てが町民と咸臨丸子孫の会の手作り。木古内中学校吹奏楽部も応援協力。お誘い合せてご来場下さい。



勝海舟

★24日の咸臨丸終焉140年式典のバス送迎をしますので、ご利用下さい。

コープさっぽろ 11:45 → 11:50 石川屋 → 11:55 ヤマゲン →  
→ 12:00 役場 → 12:05 中森商店 → 12:10 消防署 → 12:15 札苺駅前 →  
→ 12:20 泉沢漁港前 → 12:25 泉沢駅前 → 12:25 大泉寺前 →  
→ 12:30 釜谷駅前 → 12:35 平澤建設前 → 12:40 サラキ岬



★詳細については、咸臨丸終焉140年まちづくり事業実行委員会(木古内町観光協会内 TEL01392-2-2046)までお尋ね下さい。  
<http://kikonai-kankou.net>